

第 44 回風力エネルギー利用シンポジウムにおける優秀発表賞およびポスター賞の 受賞者のお知らせ

第 44 回風力エネルギー利用シンポジウムにおける優秀発表賞（35 歳以下の口頭発表者で優秀と認められた研究発表）およびポスター賞（独創性、有用性、信頼性、アピール性等を評価し、優秀な作品に授与）の受賞者が、以下のとおり決定いたしました。

なお、表彰式は 5 月の総会で行われる予定です。

1 優秀発表賞

- ① 岡村 龍之介：風力発電所における季節性を考慮した出力変化率制限にかかる基礎的検討
- ② 吉田 敏哉：既設ウィンドファームにおける風況観測データの風車ウェイク影響除外の方法に関する検討
- ③ 菊地 由佳：確率エンジニアリングコストモデルを用いた着床式洋上ウィンドファームの発電コスト評価
- ④ 種本 純：デュアルスキヤニングライダーによる乱流強度観測値の補正に関する検討
- ⑤ 渡邊 慶一郎：観測環境の違いによる De-trending の有用性の検証
- ⑥ 渡辺 勢也：つば付きディフューザ風車を用いたマルチロータシステムの格子ボルツマン法による流体シミュレーション
- ⑦ 粟飯原 あや：数値流体解析による垂直軸型風車のストラットの出力に対する影響に関する研究
- ⑧ 阿部 頌：V形垂直軸風車の出力に流入風の乱流特性が与える影響

2 ポスター賞

- ① ベストポスター賞
大鳥 弘雅、菊地 由佳、石原 孟：直接数値シミュレーションを用いたバージ型浮体の流体力係数の予測と水槽試験による検証
- ② ポスター賞
内田 孝紀、小野 謙二、飯田 明由、吉村 忍、加藤 千幸、山出 吉伸、今村 博、植田 祐子：スパコン版 RIAM-COMPACT の開発と風車ウエイクシミュレーションへの適用ードイツ Alpha Ventus 洋上風力発電所の実測データの再現性についてー